

市民後見人が

地域サポート」

豊橋でフォーラム

市民後見人の地域で

市民後見ノオ



の役割を考える市民後見フォーラム（中日新聞社など後援）が三十日、豊橋市総合福祉センターで開かれた。写真。

市民後見センターとよはしの主催。市民百人が参加し、後見を支援する東京都や京都府の民間団体代表による講演やパネルディスカッションがあった。

講演した品川成年後見センター（東京都）の斎藤修一所長は、一日から始まる行政と司法、民間の連携制度を紹介。一親族が後見人になれば第三者に委ねる事例が増えている。市民後見人は地域をサポートし、新しい「ミニティーア」をつくれる存在だ』などと話した。